

第26回 大谷地クラブオープンバドミントン大会 開催要項

1. 主催 : 大谷地クラブ <http://ooyachi.com/>
2. 後援 : 札幌市(*1)、札幌市教育委員会、北海道教育委員会
(*1)<http://ooyachi.com/taikai/sapporoshi-kouen.html>
3. 協賛 : [\(株\)シーピーシー研究所](#)、[スポーツデポ厚別東店](#)、[プロショップ ヤマノ](#)
4. 日時 : 平成29年3月11日(土) 8時45分～17時00分
開場&ラインテープ貼り作業 8時00分～、受付 8時45分～、
開会式 9時00分～、競技開始 9時20分～
5. 会場 : 江別市民体育館 (Tel 011-384-5001)
江別市野幌町9番地 <http://e-spo.or.jp/institution/detail.php?id=1>
6. 種目 : 団体戦(3単) 男女別 1部～3部 (各種目3チーム以上で成立)
7. 定員 : 40チーム(男女合計) 下記の通り、レベル(*2)別に定員を設定。
**団体戦1部=男女とも制限なし、団体戦2部=男女合計20チーム、
団体戦3部=男女合計12チーム**
(補足)二次募集終了後、いずれかの種目で定員オーバーによるキャンセル待ちが発生し、かつ総数として定員に満たない場合は、キャンセル待ちが発生している上位種目から順に総数を上限にキャンセル待ちから参加者へ組み込む。
(*2)個人戦1～2部=団体戦1部、個人戦3～4部=団体戦2部、個人戦5～6部=団体戦3部を指標とし、団体戦種目の枠をレベルと呼ぶ。(18.その他(9)参照)
8. 競技規則 : 現行の公益財団法人日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規程、並びに公認審判員規程による。(ただし、下記は独自規定とする)
 - ・ウェアは特に規定しない。トレーニングウェアなど運動しやすい服装可。
 - ・背面表示またはゼッケンをつけること(所属名、氏名いずれか表記があれば可)。
9. 使用用具 : 使用シャトルは、スノーピーク(世界バドミントン連盟(BWF)検定公認球)
10. 競技方法 :
 - ・ 21点3ゲーム(3部は15点3ゲーム)
 - ・ 時間の都合で点数制限をする場合がある。
 - ・ 各種目とも3～5チームで「総当たり戦(または予選)」を行う。
 - ・ 1チーム2試合以上出来るよう組み合わせを行うが、同じブロック内に棄権者がいる場合はこの限りではない。
 - ・ 予選ブロックが4つ以上の種目は、各ブロック1位のチームで決勝トーナメントを行い、三位決定戦も行う(シードの決め方は別記を参照)。
 - ・ 予選ブロックが3つの種目は、各ブロック1位のチームで決勝トーナメントを行う(シードの決め方は別記を参照)。
 - ・ 予選ブロックが2つの種目は、各ブロック1位のチームで決勝、2位のチームで三位決定戦を行う。
 - ・ 審判は、相互審判で行う。

- ・予選および総当たり戦は勝敗が決まった後も3試合全てを行う。
決勝トーナメントは勝敗が決まった時点で試合を打ち切る。

<シードの決め方>

- ・予選ブロックが3つ以上の種目でシードを決める必要がある場合は、試合数を極力均等にするため、予選ブロックのエントリー数によって、シードの決め方を下記2パターンに分ける。
 - (a)各ブロックのエントリー数にばらつきがある場合、数の多いブロックの勝者でかつアルファベット順の早い方から先にシードにし、その他ブロックの勝者で抽選を行なう(ただし、シードにする者がいるブロックに棄権者がいて予選での試合数が減っていた場合でも考慮しない)。
 - (b)全ブロックのエントリー数が同じ場合、予選ブロックで失ったゲーム数、失点数の少ない順にシードにし、その他のブロックの勝者で抽選を行う。

11. 参加資格： (団体戦) 1人1種目のみ。

- ・各募集終了日の(金融機関の)翌営業日に、振込先銀行口座に参加料の入金が確認できること。一次募集分は2月20日(月)、二次募集分は2月27日(月)。
- ・参加料の入金確認ができない場合、「申込取消し」として扱う(キャンセル待ち含む)。また、入金額が不足している場合は不足分を人数(またはチーム数)に換算し、該当数を申込み取消しとする。
- ・選手本人又は保護者は、試合の主審および線審が出来ること。
選手本人が審判をできない場合は代わりに保護者が審判を行うことができるが、代わりもいない場合は、その選手を失格とする。
主審・線審を行う際は、プレーヤーからクレームが出ないように注意すること。
主審が出来る＝スコアシートを書けるという意味。
- ・大会当日、受付時間内に受付しない者(またはチーム)は棄権とする。
- ・大会当日、チームメンバーが3人に満たない場合は棄権とする。
メンバー変更については、「12. 募集期間」を参照すること。
- ・年齢および経験(個人戦6部以外)、居住地、国籍、人種などの制限はない。
- ・同一レベル(*2)でメンバーを構成すること。しかし、下位レベル(*2)のメンバーを含めることは制限しない。
- ・過去1年以内の本大会各種目の優勝者(団体戦の場合は優勝チームメンバー全員。1部を除く。種目成立時に限る)は、その種目およびレベル(*2)より上位種目にのみ出場できる(下記の例1と2を参照)。
- ・過去1年以内の本大会各種目の決勝トーナメント進出経験者(団体戦の場合はチームメンバー全員。種目成立時に限る)は、その種目およびレベル(*2)より下位に出場できない。但し、決勝トーナメントを行わなかった種目の出場経験は考慮しない(下記の例3を参照)。

(例1)過去1年以内の本大会の団体戦男子2部の優勝チームメンバー全員は、団体戦は1部、個人戦は2部以上に出場しなければならない。

(例2)過去1年以内の本大会の個人戦男子5部の優勝者は、団体戦は2部以上、個人戦は4部以上に出場しなければならない。

(例3)過去1年以内の本大会の個人戦男子4部の決勝トーナメント進出経験者は、団体戦は3部、個人戦は5部以下に出場できない。

- ・本開催要項に違反した者は、発覚した時点で失格とする。
- ・種目、レベル(*2)および個人戦6部の制限を逸脱してエントリーしたことに主催者が気づかなかつた場合でも発覚した時点で失格とする。

- ・チームメンバーは1つのチームにのみ所属し、複数のチームにまたがって出場できない。
- ・チームメンバーの年齢構成に制限はない。
- ・選手の参加種目についてクレームがついた場合、その選手(またはチーム)のゲームを勝敗に関係しないオープンゲームにする場合がある。

12. 募集期間： 一次募集(先着順) 2月12日(日)21時 ～ 2月17日(金)21時
 二次募集(先着順) 2月19日(日)21時 ～ 2月24日(金)21時

- ・一次募集分の入金確認済みの者(キャンセル待ち含む)で定員に満たない場合は二次募集の申込みで参加できる可能性がある。
- ・一次募集で参加料の入金が間に合わなかった場合、二次募集に再度申込みすることができるが、再度先着順受付のため必ず参加できる保証はない。
- ・一次募集だけで定員オーバーの場合でも二次募集を行うが、新規/追加申込みはキャンセル待ちとなる。
- ・いずれの募集期間も、定員に達した後に新規/追加の申込みを受けた場合、自動的にキャンセル待ちとして受付け、その旨メールか電話で連絡する。
- ・申込み内容に不備がある場合、締切終了後に種目不成立の場合、定員オーバーのため参加できない場合は、大会事務局よりメールか電話で連絡する。
- ・二次募集期間終了後～大会当日の開会式前まで、「棄権」および「メンバー変更」を受け付ける。指定フォームより申告するか、大会当日受付時に書面で申告すること。メンバー変更は、他チームにエントリーしているチームメンバーとの交代は認めない。
- ・棄権者と同一予選リーグの参加者に不利益(試合数が減る)を防ぐため、棄権者のエントリーそのものを削除する場合がある。

13. 申込方法： 下記フォームで受け付ける(携帯電話からもアクセス可能)。
 大会参加申込みフォーム 携帯電話用QRコード⇒
<http://ooyachi.com/taikai/>



- ・種目ごとに申込みを受け付ける。
- ・同一団体が複数チームをエントリーする際、「〇〇A」「〇〇B」など男女または種目に関係なく区別できるチーム名で申込みこと。
- ・申込みフォームでは「種目変更」「申込み取消し」も可能。募集期間以外は受け付けず、メールや電話でなどでも受け付けない。
- ・申込みフォームからの申込完了後、すぐに自動的に確認メールが配信される。そのメールで申込み内容に間違いがないかを必ず確認すること。
- ・申込内容の確認メールが届かない場合、申込時にメールアドレスの入力間違いをした可能性があるため、「20. 問合せ先」へ連絡すること。
- ・他人を装って申込みした場合はその申込みを無効とする。大会事務局からの確認に応じない場合も同様に扱う。
- ・「18. その他」の「(6)所属名/チーム名について」を参照すること。

14. 参加料： 5,400円/チーム(3部は3,900円/チーム)

- ・参加料の受付は銀行振込みのみ。
- ・棄権は参加料を返金しない。
- ・種目不成立(各種目3人(またはチーム)未満)の場合と、定員オーバーのため参加を断る場合は参加料を返金する(返金時の振込手数料は主催者負担)。

しかし、種目不成立の場合でも申込責任者の同意のうえ上下いずれかの種目と勝敗に関係しないオープン試合を行う場合はこの限りでない。

・下記の場合、参加料返金時の振込手数料は申込責任者の負担とする。

(1) 参加料振込後、自己都合により申込みを取消した時。

(2) 入金が間に合わず申込取消しとなった時。

15. 振込先 : 北洋銀行 北七条支店 普通口座 3921400
大谷地クラブ 代表 横山 薫
(オオヤチクラブ ダイヒョウ ヨコヤマカオル)

・振込手数料は申込責任者の負担。

・何度かに分けて申込んだ場合でも、申込責任者単位にまとめて振込むこと。

16. 表彰 : 三位まで表彰する。 ※賞状と副賞がある

17. 組合せ : 主催者側で決め、大会3日前に大会ホームページに掲載する。

大会ホームページ <http://ooyachi.com/taikai/>

なお、組み合わせ(大会プログラム)は、大会当日の受付時に選手分を配布する。

18. その他 :

(1) 大会中の練習(ウォームアップ)は開場後～開会式前まで。円滑な大会運営のため空いたコートでの練習は禁止。協賛業者による試打会を行うコートはこの限りではない。

(2) 傷害保険に加入のうえ参加すること。大会当日のケガや事故について主催者は一切責任を負わない。

(3) 小学生以下の選手が参加する場合は、必ず保護者が終日付き添うこと。

(4) 大会専用メーリングリストへの登録について

本大会の連絡と今後の大会案内を配信するため申込責任者のメールアドレスを大会連絡専用メーリングリストに登録する。

(注意) 大会専用メーリングリストで配信するメールを受信するには、「なりすましメール拒否設定の解除」かつ「ooyachi.com」ドメインから発信されるメールを受信できる設定が必要。ただし、受信を希望しない場合はこの限りではない。

(5) お楽しみ抽選会について

決勝トーナメントに入る前に行う。抽選で景品が当たった場合、選手本人がその場にいる場合のみ景品を受け取る権利がある。

(6) 所属名/チーム名について

学校名での申込みを受け付けた場合、下記指標に沿って表記を統一する。

高、高校、高等学校 → 「高校」、中、中学、中学校 → 「中学校」、小、小学校 → 「小学校」

・札幌市以外の公立小中学校は「〇〇〇立〇〇〇学校」と表記

・札幌市内の公立小中学校は「札幌市立」を省略

・公立高校は「北海道」または「北海道立」「札幌市立」を省略

なお、専門学校、大学、私立学校、「〇〇高校〇B」などは申込み通りの表記とする。

また、小中高などの表記がなく学校名と判断できない場合は申込み通りの表記とする。

(7) 持ち物は1階競技室内か2階は観覧席(固定)に置くこと。持ち物が紛失しても主催者は一切責任を負わない。応援は1階競技室内か2階観覧席(固定)で行うこと(選手の父母なども同様)。2階観覧席(可動式)は立ち入り禁止で、応援、撮影、荷物置くなどのために入ることもできない。チームフラッグの設置/撤去の場合のみ可。

(8) 来場の際の交通手段について

会場はJ R「野幌駅」下車徒歩8分。会場の駐車スペースが少ないため、極力、公共交通機関

か仲間の車に合い乗りでご来場下さい。車で来場する際、会場周辺の道路や商業施設には駐車しないこと。車で来場した者の事故やトラブルに主催者は一切責任を負わない。

(9) 種目の目安 (個人戦) ※6部だけは目安ではなく制限

1部：大学生以上の5年以上経験者、高校生の全道大会ベスト8以上、中学生の全国大会経験者

2部：大学生以上の5年以上経験者、高校生の全道大会経験者、中学生の全道大会ベスト8以上

3部：大学生以上の3年以上経験者、高校生の地区大会ベスト16以上、

中学生の全道大会経験者、小学生(高学年)の全道大会ベスト8以上(*3)

4部：高校生以上の経験者、中学生の地区大会ベスト16以上または全市大会経験者(*4)、

小学生(高学年)の全道大会経験者(*5)

5部：高校生以上の初心者または50歳以上、小学生および中学生の6部に該当しない者

6部：小学生および中学生で実練習日数が合計200日以内の者(*6)

※6部以外制限はない。小学生が高校生や大人と対戦することがある。

※6部以外は目安で逸脱してもかまわない。しかし、目安を無視して下の種目に出場して他の選手からクレームが出ないように注意すること。ただし、大人は実力や年齢に応じて最大5部まで下げて出場できる。

(*3) 北北海道大会・南北海道大会のベスト4以上を含む

(*4) 全市大会＝札幌市大会

(*5) 北北海道大会・南北海道大会を含む

(*6) 年齢および経験を制限する。200日にはバドミントン教室や部活以外に家族や友人などと個人的に練習した日を含める。例えば、バドミントン教室などで週2日練習しているなら52週(約1年)×2年で208日と換算。週5日なら40週(約9ヶ月)で200日と換算。

(10) 本大会中および入賞者の写真撮影を行う場合がある。撮影した写真は大会後にホームページに公開(写真データのダウンロード可)する。写真公開について、申込責任者の同意はその者が申込みをする参加者全員の総意と判断する。

(11) 参加申込みの個人情報は、大会運営(開催前の組合せ掲載、大会結果の掲載を含む)と今後の大会開催の情報提供に利用し、それ以外の目的に利用しない。

19. ゼッケン作成：申込期間は参加募集期間と同じ。300円/枚。

サービス ゼッケン作成ご依頼フォーム 携帯電話用QRコード⇒
<http://ooyachi.com/form/zekken.php>

20. 問合せ先：問い合わせフォーム 携帯電話用QRコード⇒
<http://ooyachi.com/form/toiawase.php>

緊急の場合のみ 090-7642-9375 (大会事務局 横山)

大谷地クラブオープン よくある質問 (FAQ)

<http://ooyachi.com/s/faq.html>



~~~~~  
<変更点>

H29(2017).1.7. 「3. 協賛」にスポーツデポ厚別東店様を追加しました。

H29(2017).1.9. 「3. 協賛」にプロショップヤマノ様を追加しました。

H29(2017).2.9. 「2. 後援」に北海道教育委員を追加しました。

H29(2017).2.9. 「7. 定員」の補足を一部修正しました。

# ウェアなどのリサイクルのご案内

ご不要になったウェアなどを選手間で有効活用して頂くため、リサイクル品として大会会場で受け付けます。品物の授受は全て無料(ご提出も、受け取りも無料)。

子供用、大人用、男子用、女子用問わず、無料でご提供頂ける品物(対象品)を受け付け、欲しい方に無料で差し上げます。

ご自身の体に合わなくて着られなくなった、使わなくなった、好みが変わったなどの理由でご自宅のタンスや納戸に眠っている品物をこの機会にご持参頂き、その後、同じバドミントンを楽しむ仲間が有効活用できるようご協力頂けると幸いです。

品物をご提出下さる方には粗品をご用意してお待ちしております。

## <目的>

- (1) バドミントンを通して、エコとゴミの削減に貢献
- (2) ご自宅で滞留しているウェアなどの有効活用
- (3) 参加者と大会スタッフとのコミュニケーション向上

## <運営方法>

- (1) ご提出物の受付時間：競技開始後(9時半頃)～10時までに本部席へご持参下さい。

品物を確認させて頂き、受け取りを拒否させて頂く場合もありますので予めご了承下さい。

- (2) 展示及び受取り希望受付時間：10時～12時まで本部席などに展示して希望を受付けます。

品物に番号を振り、受取り希望者は①品物の番号、②所属、③名前を紙に書きます。

- (3) 12時に引渡します。

希望者多数のものは抽選を行います。抽選は受取り希望者にお書き頂く紙を使って行いますので、試合中などで抽選時にその場にいない場合でも、当たった方にはあとでお渡します。

- (4) 受取り希望者がいない品物は大会スタッフが持ち帰り、次回大会で活用させて頂きます。

しかし、2大会で展示しても受取り希望者がいない場合は当方で処分させて頂きます。

## <対象品>

競技用ウェア(シャツ、短パン、スカート)、Tシャツ、トレーニングウェア(ジャージ)、ウインドウォーマー(ウインドブレーカー)、ラケット、バドミントンシューズ、ラケットバッグ等

※学校名、チーム名、チームロゴが印刷されていないものに限る(YONEXなどメーカー名はOK)。

※靴やウェアなどは大きな穴が開いていないものに限る。

※子供用、大人用は問いません。

※万が一、お受け取りになった品物が原因でケガや事故が起こった場合でも全て自己責任ですので、受取り希望者をご理解の上ご希望をお申し出下さい。

**皆様のご協力とご支援をお願い致します。**